生意気ギャルに
ザコ扱いされた俺
姪っ子がグイグイ来る！
11
presented by
Yu Kusano
草野ゆう

凛…
これは
ずるい!!
また凛を
仲間外れにして!!
ええ!?
ゴロッ
ゔッ
ずるい…
え!?
キュッ
…先生?
予想外です
わっ
分かってる
ちゃんと
決着はつける

凛――…
話をしよう

いいか
最終日の今日は
自由時間だ
事故に注意して
周りに迷惑は
かけるなよ
はーい！
時間になったら
各自 宿に
戻るように!!

じゃあ高戸(たかと)行ってくる
部員が羽目を外しすぎないように見といてくれ
はーいお任せください

先生頑張って！
その手止(や)めろや
グッ

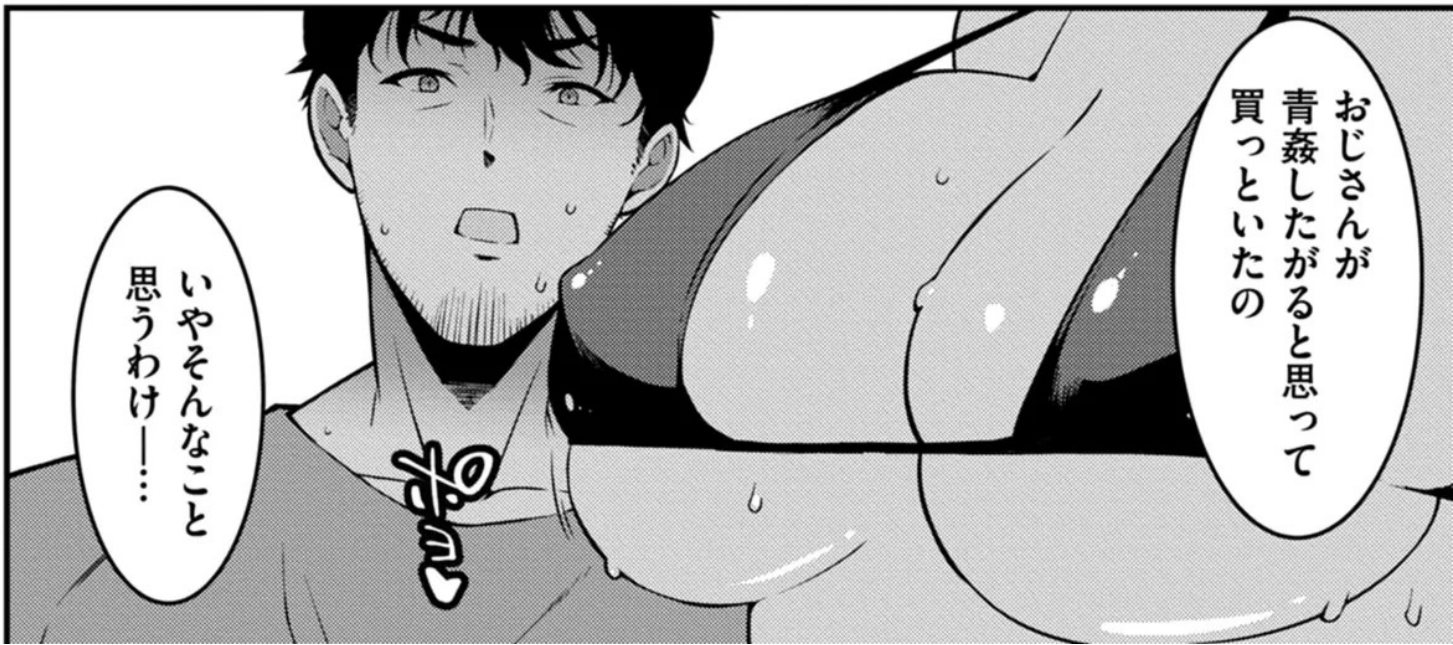
はぁ♥
…さて
じゃあ私は皆のお世話を…
してこよっかな♥
ペロ
キラン♥

凛
遅い！

怒るなって
仕方ないだろ
一応顧問なんだから
むぅ！

もういいよ
それじゃあ始めよっか
ちょっ!?何してんだ
ちがっち…
ち？
え…違うの？

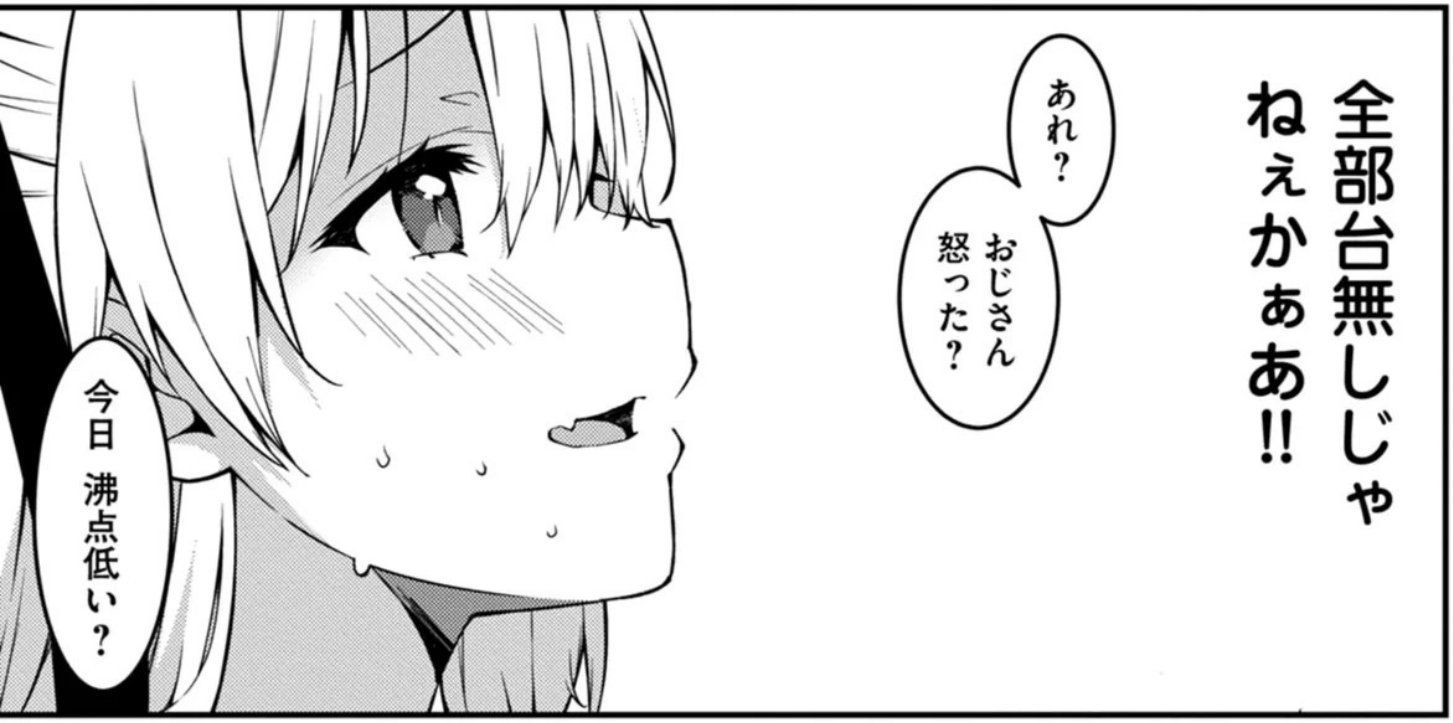
てかなんだ!?
その水着!!
あ！
気付いた？


おじさんが
青姦したがると思って
買っといたの
いやそんなこと
思うわけ―…
ポヨ

本当に？
しないの？
もにゅっ
ふぐぅッ
ダメだ!!
流されるな俺ッ
今日は凛と―…
ちゃんと話を
するんだろ!!
あぁっ
手が勝手にッ
耐えるんだ俺ぇ
うぉおおお!!
もうっ
あっ♥

!?
はいタッチ♥
もにゅ♥
もにゅ♥
我慢なんて
意味ないしぃ♥
おじさんの
ザコザコ理性なんて
簡単に外せるんだから
よわぁ♥

ぎゅうう
凛の奴…俺がッ
全力で耐えてる
つーのに――…


全部台無しじゃ
ねぇかぁあ!!
あれ？
おじさん
怒った？
今日 沸点低い？

凛…
いいだろう

あ…な
何かなぁ？
ちょっとふざけ
すぎちゃった
……かなぁ
あはは

ーッ
お前がそれを
望むってんならー…
ヤってやるよ!!
!?
ふぁ!?

ちょっとぉ
いきなり
何すんのーッ
凛がおっぱい弱いの
知ってんでしょ!!
こらぁ!
強すぎッ
聞けぇーッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

あ…
ガクッ
ガクッ
ガクッ
あっ♥

乳首だけでイッたのかよザコガキめ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
なぁ♥
なぁ♥
あ…♥

別に…これくらい
なんともないし？
ん…ッ
はっ
はっ
そうか？
だったら続きを
しようか
へ？
ゴソ
あ…
な…なぁんだ
おじさんだって
凛のおっぱい触って
興奮してたんじゃん♥
…ああ
そうだな

凛としたくて
こんなに大きく
なったんだ
へ…へぇ
凛とHなこと
したいなぁ…ってな

し…
仕方ないなぁ
にぎ
にぎ

おじさんが
そんなに
言うなら…

自分から
お願いできた
ご褒美に

熱っ♥
凛のおま●こで気持ちよくなろ♥

あ…
はあッ♥

どうだ凛
自分のために勃起したち●ぽのお味は？
あぐ♥
あぐ♥
あぐ♥
あぐ♥
ぬっ♥
あっ♥
あッ
やばいっ♥
おっきい♥
いつもよ…りッ
おっきくて♥
硬いい♥

内側ー…♥
えぐッ…♥
抉(えぐ)れりゅ♥
ん♥
あ♥
あッ♥
あッ♥
ん♥
ん♥
頭…真っ白でっ…
何も考えられなっ♥
あ♥
これ好きっ♥
おじさんの
おち●ぽ♥
好き♥
好きぃ♥

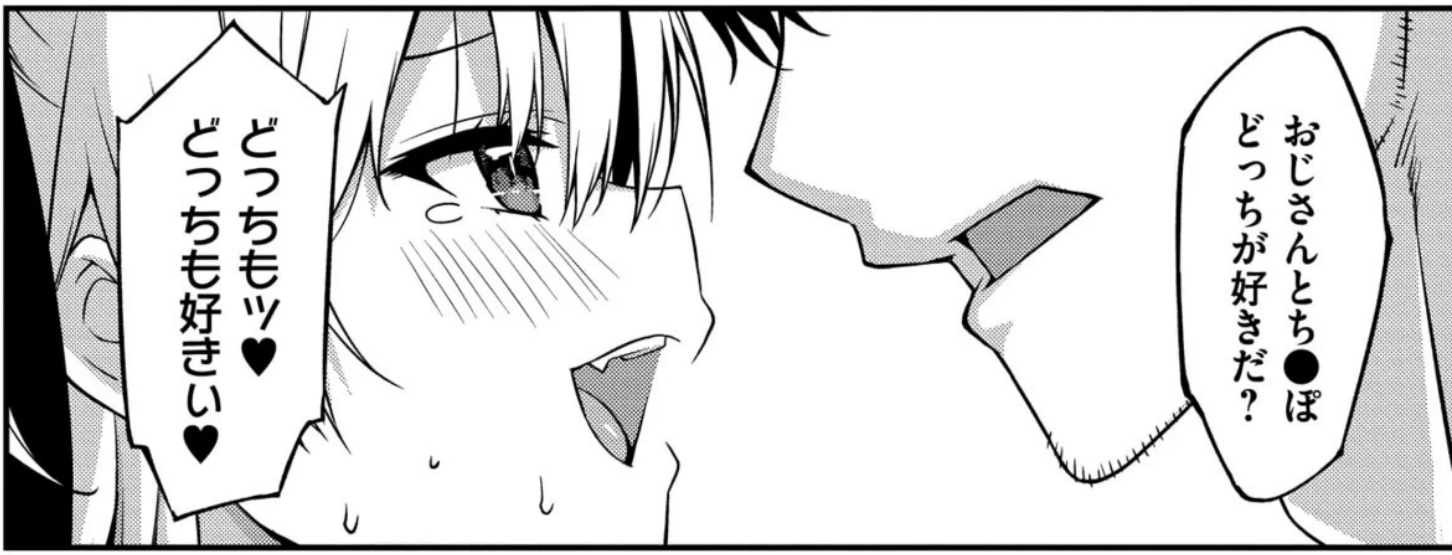
今まで散々ザコち●ぽだなんだと言ってた癖にどういう心境の変化だ？
だってこのち●ぽ相性最高だし♥
それに♥
凛のために大きくしてくれたんでしょ♥
そんなのっ♥
んッ♥
嬉しいじゃーッ

おじさっ♥
急にー！：ッ

ぱぱぱ
ぱぱぱ
ぱぱぱ

はぁ
はぁ
凛…
こっち向け
え？
あ…
や…
待って
少し休ませ―!…
ぬっ♥
あぶ♥
うぁ♥
はっ♥

どうだ！
気持ちいいか凛!?
うんっ♥
おち●ぽ♥
気持ち
いーよ♥


おじさんとち●ぽ
どっちが好きだ？
どっちもッ♥
どっちも好きぃ♥

どっちもかよ!?
ったく
俺もな―…
凛のこと大好きだぞ

だよねーいっつも
凛のおま●こ
乱暴にしてるもん♥
いやっ
そっちの話じゃ
なくてだなーッ
いいじゃん♥
おじさんはずっと
こうして…
凛のおもちゃで
いよーよ♥

おもちゃ…って

俺の…
人権は？

おじさん
帰るよー

!!?
もうこんな
時間!?

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を
無断転載・複写・複製・配信
送信（ホームページ上への転載を含む）
アップロード・デジタル化することを禁止します。
また本作品の内容を無断で改変・改ざんを
行うことも禁止します。

forcs

生意気ギャルに
ザコ扱いされた俺
姪っ子がグイグイ来る！
12
presented by
Yu Kusano
草野ゆう

ビクッ
ビュッ
ビュッ
ビュ

あ…っ
ニュルッ
あ～あ…
出ちゃったね♥
凛の手こんなに
ベトベトにしてぇ♥

はぁ♥
くつさあ♥

はむ♥
んッ♥

もぐっ♥

またこんなに出して…
一日何回出せば性欲収まんの（笑）
…知らん
放っておくと他の女に手を出すので
…もう少し抜いとこっか
ぇ!?
いやっもう部活の時間だろっ!?
なぁ!?おい!!
こうして
凛が射●管理するのが日課

おじさんは凛のだから
他の女には渡さない
おじさん
早く！
トッ
トッ
トッ
遅れちゃうよぉ？
今行く！
なぁ凛
そろそろ俺の話を
聞いてくれよ
はいはい
今時間ないから
あとでねー

おじさんの話って
もう部長から
聞いちゃってんだよねぇ
凛のこと考えてくれるのは
嬉しいんだけど…
おじさんは
勘違いしてるけど
部長とHしたのは
別にいい
フン
凛が怒ってるのは―…
凛に隠れて
してたこと

部長は謝ってくれたけど
…
おじさんは許してあげない
？
流されたおじさんが一番悪いんだもん
べっ

だからお話はお預け
部長は男子部員と遊ぶからこれ以上は何もしないって言ってたし

時間は
まだある
どーして
おじさんは
こんなに…
って！
思ってたのに!!
ガチガチに
勃●してんの!?
いやなんでと
言われても…

もう！
女子部員見て
勃●するとか最悪!!
ふぅ
何考えてんのよ！
このっ！
しゅっ
しごごご
朝あれだけ
抜いたのに!!
節操なし
ダメち●ぽ!!

水着が擦れて…ッ
うるはい節操なひ
あぁッ凛の乳圧と下の感触がよすぎて…もぅッ
凛ッ!!

あぁッ♥
おじさん
早く帰ろ…
!!
う…

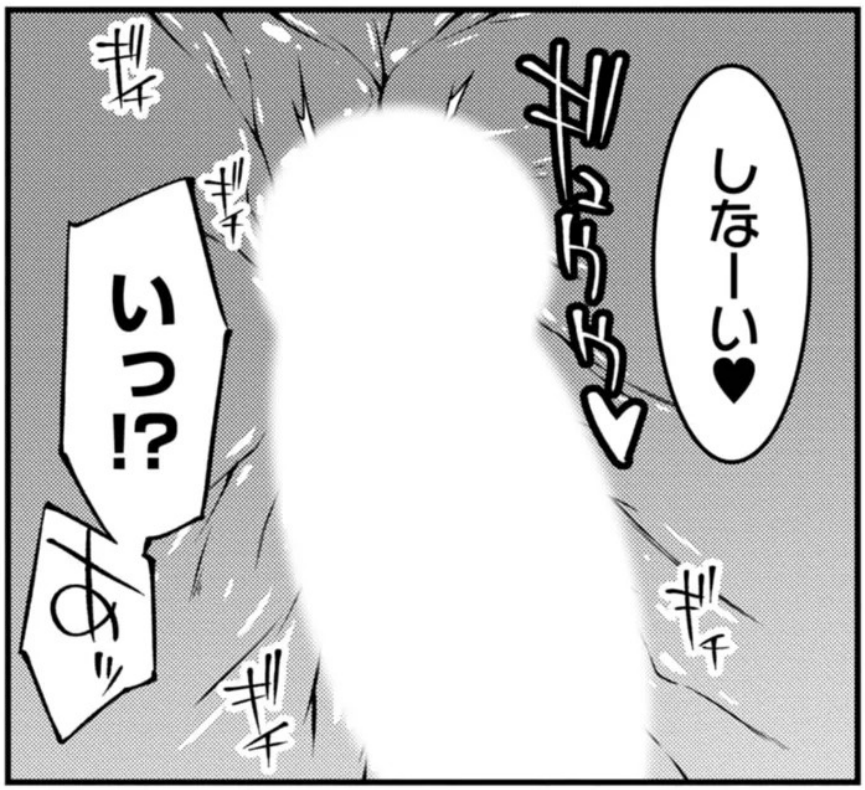
凛も…
欲しくなっちゃった♥
ねぇ♥
ここじゃあ
また誰かに
見られるかも
しれないから
お家に帰ろ♥

はぁ♥
…必死すぎぃ♥
はっ
はっ
ねえ
ベッド…
いこーよ♥
…ッ
分かった
おいでー…
…
ん？

あの…凛ちゃん？
俺が下…なの？
当たり前でしょ おじさんが上に なれると思った？
シュル…
う…
おじさんは 凛のおもちゃ でしょ？
大人しく言うこと 聞いておけば いいんだよ♥
それとも 止めちゃう？
それはーッ
嘘だよ
凛が我慢 できないもん♥
ぷるん♥

んッ♥
プチュ♥
じゃあ♥
おじさんのおち●ぽいただきまーす♥
んッ♥
あぁ♥
ぶっ♥
あ♥
な、
ふぁ♥
あ…かたぁ♥
ニュルッ♥

他の女子生徒に
手を出さない様に
金玉空っぽに
してあげるからね♥
うぇ!?


しなーい♥
いつ!?
あッ

それっ♥
それっ♥

覚悟してよね♥
て…手加減
してくれたりは…?

んッ♥
ほらぁ
まだ始まった
ばっかだよ♥
なっ♥
…っ
なっ♥
がんばれ♥
ぷにっ♥
ぷにっ♥
ぷにっ♥
なっ♥
んぅ♥
がんばれ♥
むぎゅ
あは♥
おじさんも
自分で動いてよ♥
なっ♥
なっ♥
下から…んっ
突き上げて♥

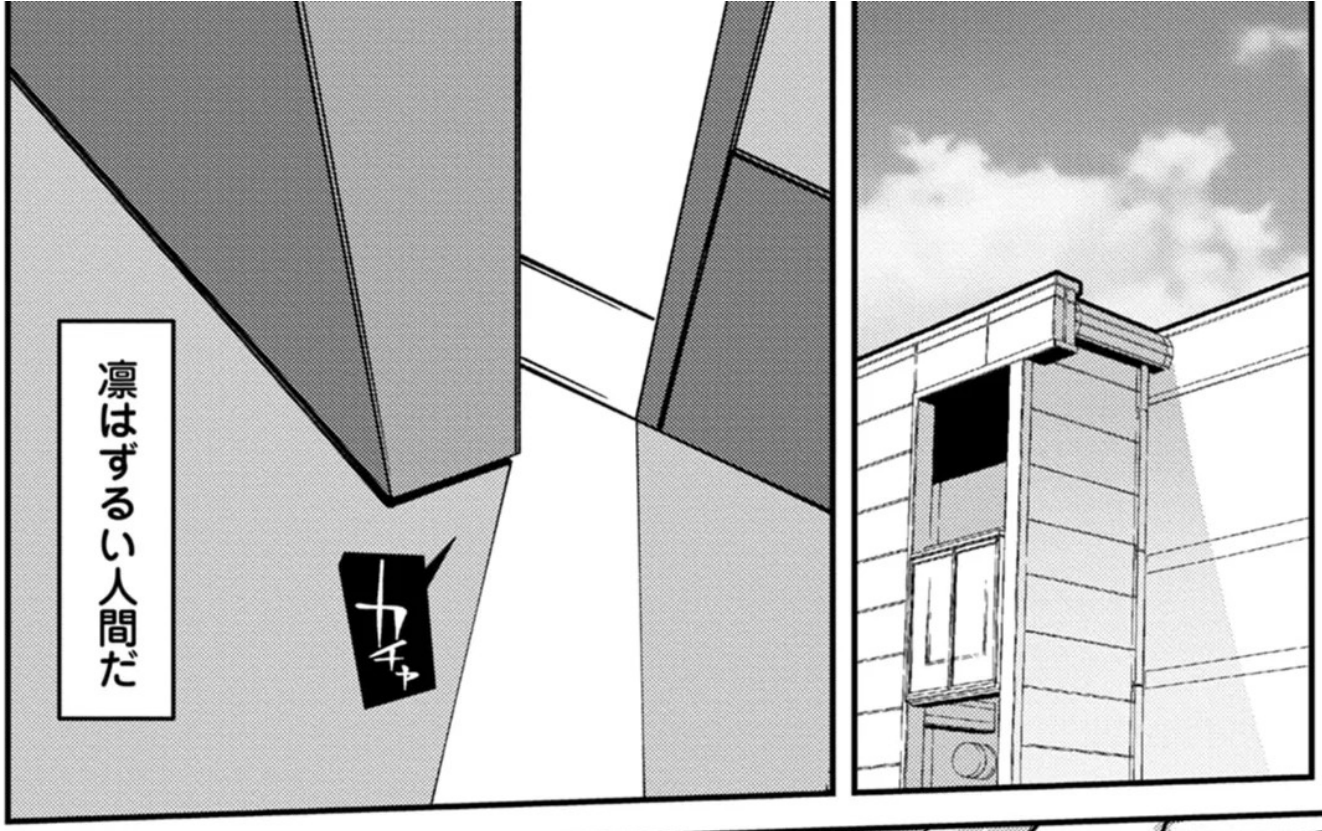
はっ♥
あぶ♥
しゃ♥
にゅっ♥
ぢゅっ
ぢゅっ
う♥
あぶ♥
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ

凛ーッ
もう…これ以上はッ
あぁ…ッ
出る！
うん♥
来てッ♥

ハ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
トロ〜
トロ〜
トロ〜

ビクッ
トロ〜
トロ〜
ビクッ

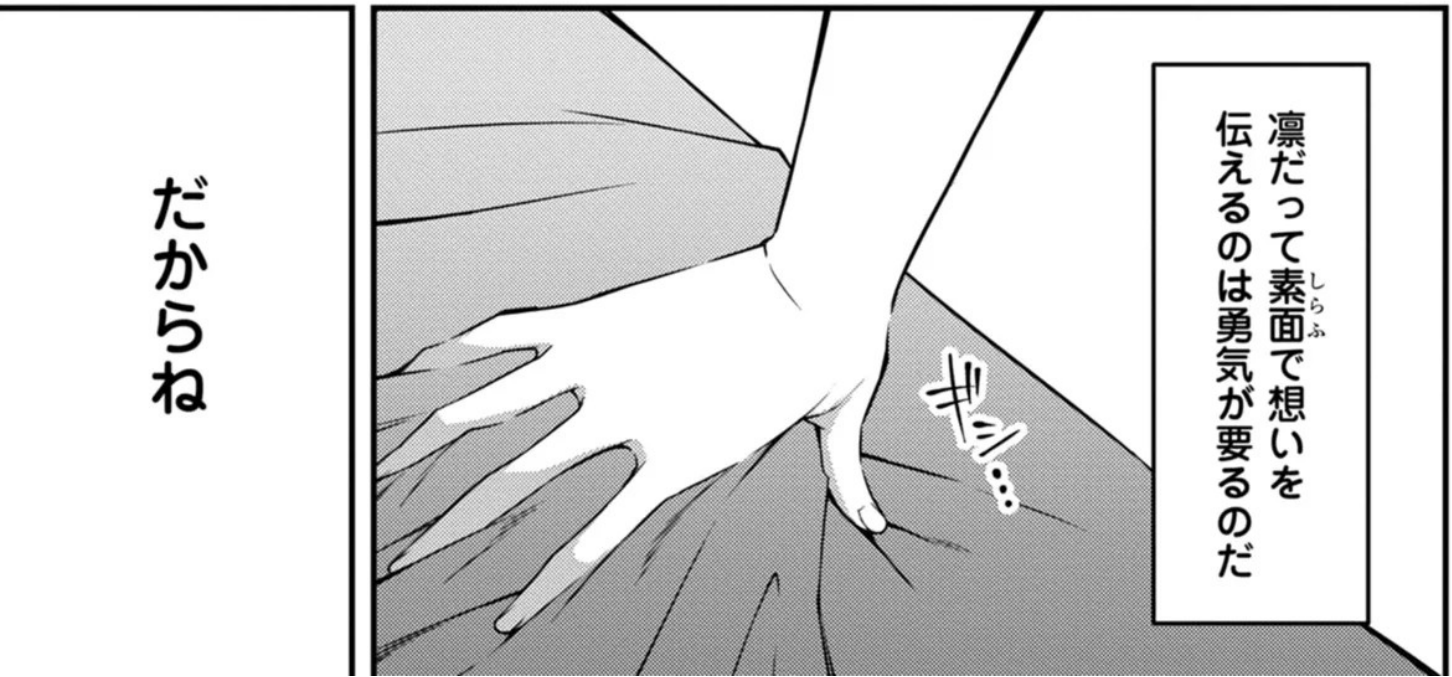
ぬっ♥
ぬっ♥
ぬっ♥
ぬっ♥
ぬ…♥
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ


凛はずるい人間だ
カチャ

催眠にはかかって
無かったけど
おじさんが
好きってのは
本当だよ
くがー
本当の凛は
臆病で

いつも素直に
なれなくて
おじさんに
意地悪してしまう
ごめんね
ふがっ

じ～～～…
おじさんは凛とどう接するか
答えを出したみたいだけど
本当はまだ少し
迷ってるみたい
凛から向き合う？
いやいやまさか…
…


凛だって素面（しらふ）で想いを
伝えるのは勇気が要るのだ
ギシ…
だからね

もう少し勇気が持てるまで
今日も意地悪しちゃう凛をー！…
許してね
のしっ
うぅ？

おじさん
朝だよー！

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を
無断転載・複写・複製・配信
送信（ホームページ上への転載を含む）
アップロード・デジタル化することを禁止します。
また本作品の内容を無断で改変・改ざんを
行うことも禁止します。

forcs